

令和6年度 青少年育成福井市民会議 清明支部の活動【危険箇所点検7月13日(土)】



「止まれ」の表示が薄くなっている・消えている



江端川以北の全ての児童が横断するため、「横断歩道」の表示が望ましい



「止まれ」文字がかすれて注意喚起ができない



「止まれ」の標識が曲がっており、視認しにくくなっている

⑦ 向田公園

民家のプロック塀が崩れそうで危険！



隣切東側の全ての児童が通学する道路の、路側帯表示の白線が消えており、危険！



歩道敷から立木が成長し、歩行者の妨げとなっている



歩道の舗装下の路盤が流出しているように見える



センターライン、横断歩道の菱形が薄く、視認しにくい状態



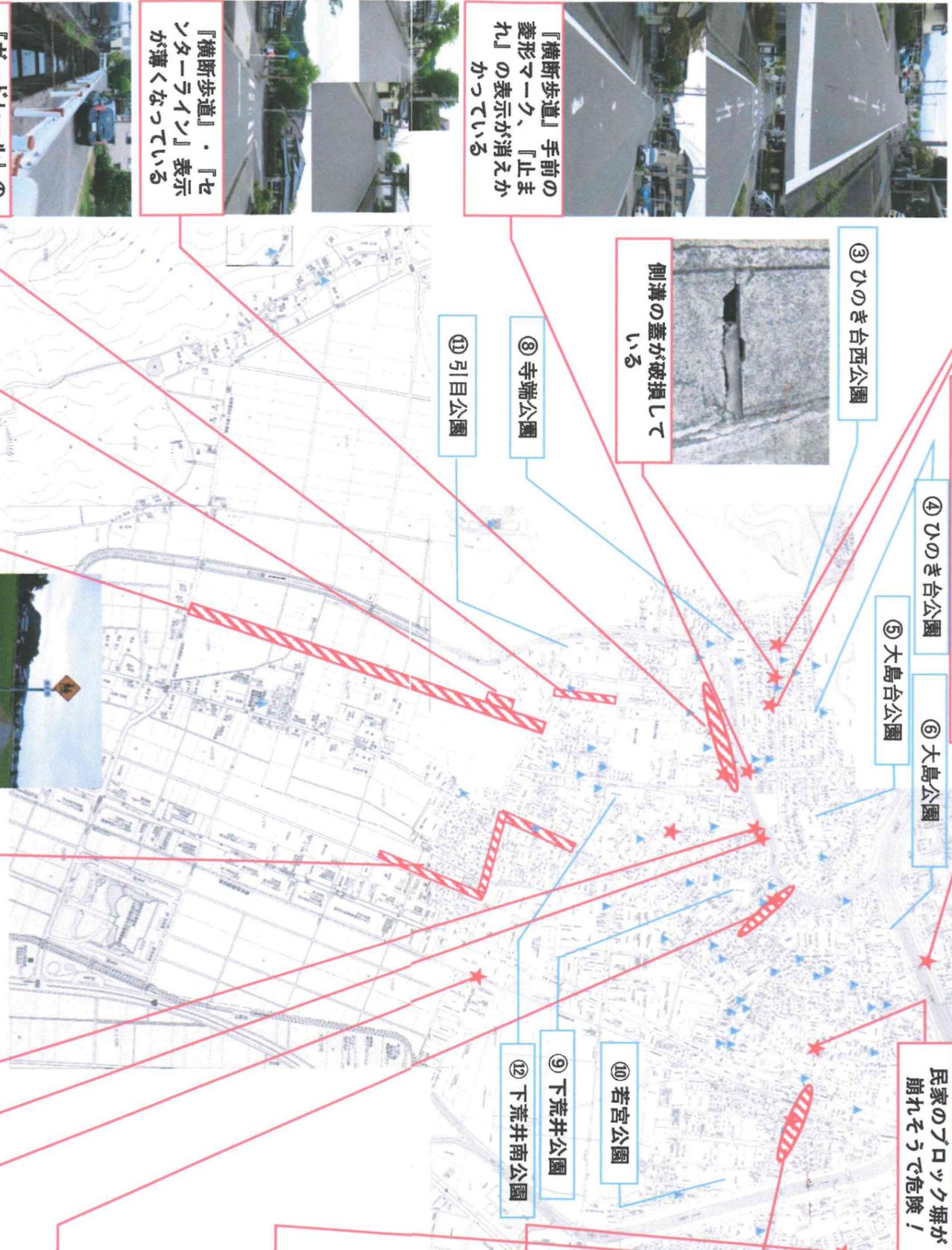
隣切の幅狭く、自転車・歩行者の通路幅が狭い状態



錆びた堤防柵が放置されている。



カーミラー表面が白化し、運転者から視認しにくい状態



① 大島いぬい公園

② 南公園

④ ひのき台公園

⑤ 大島台公園

⑥ 大島公園

③ ひのき台西公園



側溝の蓋が破損している

⑧ 寺端公園

⑩ 引目公園

⑨ 下荒井公園

⑫ 下荒井南公園

⑩ 若宮公園



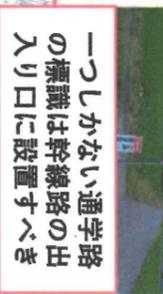
「ガードレール」の発錆が酷くなっている



「横断歩道」・「センターライン」表示が薄くなっている

地図提供：株式会社刊広社
この地図は刊広社の住宅地図(令和4年11月発行 福井市南版)を元に制作しております。

★:注意が必要なポイント
▲:かけこみ所110番の家
ZZZ:注意が必要な範囲



一つしかない通学路の標識は幹線路の出入りに設置すべき

危険箇所点検活動

当支部は、青少年(特に小中学生)にとって、安心・安全を阻害する通学路や遊び場などの点検を、地区内関係機関の皆さまと連携して毎年行っています。これまで通学路や、下校後・休業時に子どもたちの居場所となる公園等についての点検活動を行ってきました。今年度は、特に小中学生の通学路を重点的に点検することとした。さる7月13日(土)午前8時に清明公民館駐車場に集合した青少年育成推進員・関係機関の代表20名余が、下荒井・大島・江端・清明南の各プロックに分かれて、点検活動を行いました。

今後、自治会連合会と情報共有し、管理主体毎に改善要望書にまとめ、支部長との連名で関係機関に要望活動を行う予定ですが、地域のみならず、小中学校の児童・生徒たちのお気づきの場所があれば、事務局(090-9763-2180)までご連絡ください。

点検活動の様子



センターライン、路側帯とも消えかかっている状態